

北東アジア Future Leadership Program (FLP)

北東アジア Future Leadership Program (FLP) は、北東アジア地域の平和的発展を担う次世代オピニオン・リーダーとなることが期待される大学生および大学院生を発掘・育成することを目的として開催する学生プレゼンテーションコンテストです。本選では、一次審査で選考された5チームによる発表と、北東アジア学会による講演を行います。

本選・講演

2025年2月1日(土)
13:30~16:20 (13:00 開場)

新潟県民会館 小ホール
※席には限りがございます。先着 230 名様

▶ **入場無料**
▶ **事前申込不要**

プログラム

- 13:30 開会
- 13:40 学生プレゼンテーション
書面による一次審査で選考された5チームが、最終審査として発表を行います。
- 15:10 講演
「民主化後・韓国の少子高齢化と女性・福祉」
講師：^{キム チョ ソル} 金 早雪 北東アジア学会 会長
大阪商業大学経済学部教授
- 15:50 表彰式
- 16:10 講評
- 16:20 閉会



講演 15:10~15:50

「民主化後・韓国の少子高齢化と女性・福祉」

講師

キム チョ ソル

金 早雪

北東アジア学会 会長
大阪商業大学経済学部教授



略歴

1957年生まれ。大阪市立大学大学院後期博士課程単位取得退学。信州大学経済学部助手、講師、助教授を経て教授。信州大学名誉教授（一社）大阪コリアタウン歴史資料館理事最新著書『韓国・福祉改革のダイナミズム』御茶の水書房 2023年

講演概要

維新独裁時代（1961～79年）に急速な工業化を果たした韓国は、1987年の民主化宣言と1993年の文民政治復活を経て、想定外のIMF経済危機を背景に、「人間らしい生活をする権利」（現行韓国憲法34条）を第一とする〈国家パラダイム転換〉を果たした。人々は、高層マンションで豊かな暮らしを手にしたはずである。しかし、史上最速の少子高齢化がとまらない。原因は、古くからのジェンダー不平等のほか、進学・就職での激烈な競争、「脆弱階層」（新たな貧困問題）などであろう。20世紀、脱貧困モデルとされた韓国の、21世紀の国民生活再建の取り組みを紹介します。

アクセス

新潟県民会館 小ホール

〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町 3-13

- バス／新潟駅バスターミナルより萬代橋ライン（6番のりば）・青山方面行に乗りし15～20分「市役所前」下車 徒歩約6分
- 電車／JR越後線「白山駅」下車、徒歩約15分
- 駐車場／白山公園駐車場 A・B・C・D 駐車料金30分 100円

主催 新潟県、北東アジア学会

お問い合わせ

新潟県知事政策局国際課

TEL：025-280-5792 MAIL：ngt000130@pref.niigata.lg.jp

MAP

